

# くぼてさん 求菩提山

所在地/豊前市  
指定/国史跡



求菩提山



銅板法華經、銅管

くぼてさん  
求菩提山は、福岡県東部の豊前市にあります。  
ひょうこう 標高は782m。すおうなだ 周防灘に面した市街地から いわたけ 岩岳川に  
沿って西に進むと、ごつごつと 異なる 姿をした山  
が構えています。これが 山岳信仰 (※1) の聖地と  
して名高い求菩提山です。

山の中に入ると、がんべき 岩壁や きよぼく 巨木がそびえていて、あ  
ちこちに修行のための場所があります。山頂には  
きよがん 巨岩が重なり、その中に神社が立っています。まさ  
に聖地です。なお、日本では明治の初めに しんぶつぶんり 神仏分離  
(※2) が行われるまで、神社に ぶつぞう 仏像があったり、  
寺院に しんぞう 神像があったりするのは普通のことでした。  
この求菩提山も、江戸時代までは神と仏が共に生き  
る 霊山 (※3) だったのです。

最も栄えていたのは、今から約800年前の平安時  
代後期。そして山の中には、神仏分離を乗り越えて  
守り伝えられた、平安時代後期の仏像や神像が、実  
は今もたくさん残っています。これらは求菩提資料

館に保管されていて、平安時代後期の求菩提山の はんえい 繁栄を教えてください。また、山から見  
つけた文化財の中には、33枚の銅板の表裏にお経を刻み込んだ、珍しい銅板 経 (九州  
国立博物館保管) もあり、求菩提山の しんこう 信仰の独自性や個性を知ることができます。

※1 山岳信仰：山を尊い場所と考え、山の自然や山の神様、仏様を大切に思うこと。

※2 神仏分離：神様と仏様、神社とお寺を、別々のものとしてはっきり分けること。

※3 霊山：特別な姿や自然をもっていて、神様や仏様が住んでいると考えられている山。

## 【もっとくわしく調べたい】

○九州歴史資料館 小郡市三沢 5208-3 TEL 0942-75-9501

○求菩提資料館 豊前市大字鳥井畑 247 TEL 0979-88-3203

○九州国立博物館 福岡県太宰府市石坂 4-7-2 TEL 092-918-2807

## 【求菩提資料館に行ってみよう】

○JR 日豊本線宇島駅で下車し、豊前市バス「八屋」もしくは「宇島駅前」バス停から「求菩提資料館  
行」バスで約40分